

1. 「行きたくてたまらない学校」とは

(1) 職員

- 明るく、笑いがある。
- 話し合える気軽に困りごとを相談できる。声がかげやすい人間関係。
- 助け合える。(チーム庄として、みんなでカバーし合える)
- 達成感がある。

互いに支え合い(安心)、高め合う⇒同僚性

(2) 児童

- 楽しいことがたくさんある。
学習が分かる楽しさ
運動や、遊びを通して友達と関わる楽しさ
- うれしいことがたくさんある。
ほめられる、認められる喜び
- 自分の居場所がある。
- 達成感がある。

失敗しても間違っても大丈夫、温かい言葉、人としてのルールを守る⇒安心・安全

2. 「行きたくてたまらない学校」をつくるために

(1) 心づくり部

- たてわり活動を通して、尊敬や感謝の気持ちを育む
- 構成的エンカウンターやソーシャルスキルトレーニングを実施し、共感的人間関係を育み、自己肯定感を高める
- 「良いところみつけ」や「ぽっかぽかレター」に取り組み、温かい人間関係を築く
- いじめに関する調査を実施し、安心して過ごせる学校や学級づくりに取り組む
- スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの外部機関とも連携し、すべての児童が落ち着いて学校生活を送れるようにする

(2) 体づくり部

- 体力の向上
コーディネーショントレーニングを取り入れ、運動能力の基礎を養う
縦割りグループで、走ろう運動やスポーツチャレンジに取り組み、意欲を高める
- 基本的な生活習慣を身に着ける
家庭と連携し、早寝早起きに取り組む

(3) 学力づくり部

- 庄小学校スタンダードの定着
授業パターン、相手意識を持った学びのルールを徹底し、学力向上につなげる
- 児童の主体的な学び、つけたい力が身につく授業改善に取り組む
- 校内研修サポートを活用し、計画的に授業研究を行い、授業力を高める